

2024年度東寿会（懇親会）



乾杯の音頭は100歳を迎えられた坂本興二様。
声のはい、動きの素早さにただ驚くばかり。
とても楽しい懇親会でした。

三友新聞

長寿バンド「エスカルゴ」 OB会で生演奏 三井金属



①生演奏を披露したエスカルゴ ②OBと現役が親交を深めた東寿会

三井金属鉱業のOB会「東寿会」が、4月4日に東京・大崎のホテル「ニューオータニイン東京」で開かれ、三井金属OBバンドの「エスカルゴ」が生演奏を披露した。コロナ禍を経て5年ぶりの開催となった東寿会にはOB約70名と現役役員も参加。東寿会の尾本衛会長は開会挨拶で三井金属本社のリモートワー



ク推進を例に「変化の激しい時代に厳しく対応していく姿勢があれば、新たな事業も育ってくる」と現役社員を激励した。乾杯は今年100歳を迎えたというOBの坂本興二さんが務め、参加者同士近況を語り合いながら親交を深めた。

主催した新宿三井ビル55広場での「全三井音楽祭」や、客船・かとれあ丸で東京湾を周遊する「三井納涼フェスティバル」への出演経験を持ち、来年には結成50年を迎える長寿バンド。

今回の東寿会会場では「イバネマの娘」でオーブニングを飾ると、エスカルゴメンバーの知人のマキさんをボーカリストに迎え、「天城越え」や「舟唄」を披露し会場を盛り上げた。

エスカルゴ代表の高山憲二さんは「コロナで練習できない期間が長く、出来はまだまだ」と演奏を振り返りつつも、「レコードを聴くよりも楽しいのは生の演奏を聴くことで、それよりも楽しいのは自分で演奏すること。次は単独ライブをやりたい」と音楽への情熱をにじませた。

2024年度東寿会（懇親会）

